

前回交通会議資料に対する意見書等について

令和6年8月7日
嘉麻市 交通政策課

1 経緯について

意見書徴収に至った経緯

- 前回の嘉麻市地域公共交通会議（令和6年5月28日開催）において、会議資料の事前配布を行わなかったところ、委員より「会議中だけでは資料を全て読むことができない」との意見が出された。
- 5月28日の会議については、会議終了後に書面で追加意見を提出できることとした。

2 意見書の配布・回収状況

配布方法：会議終了後、郵送にて意見提出用紙を配布

回収方法：郵送、または持参（意見がない場合は提出不要）

受付期間：令和6年5月29日～6月10日

提出意見書数：1件

3 意見について

| | |
|---|--|
| 報告（1）【資料1】公共交通に関する実績報告事項について | |
| <p>（意見） 幹線路線の西回り、枝線路線の碓井線の利用者は、前年度に比べて24%減、19%減と減少しているが、これらの原因は何なのか。デマンドバスは、各路線とも、かなりの増加となっている。デマンドバスに今後とも重点を置き、運行する必要がある。 通学等補助金は、予備校生も含まれるのか。</p> | <p>（回答） 市内循環線西回りについては、通学利用の減少が大きな要因と推測しています。碓井線の減少については、利用者がデマンドバスに移行したことが要因と推測しています。 通学補助金については、予備校生も含まれます。</p> |
| 報告（2）【資料2】令和7年度以降の嘉麻市バス事業計画について | |
| <p>（意見） 第1回交通会議でも意見を述べましたが、嘉麻市の財政負担を軽減するため、運賃の見直しや各路線の利用者が少ない時間帯で減便等を検討すべきであるとする。</p> | <p>（回答） ご指摘のとおり、運行の効率化等に関する取り組みは必要不可欠であり、運行計画の見直しについては毎年度行っております。財政負担に係る部分については、財政担当部署と協議をしながら公共交通施策に対する事業配分について内部で検討しています。</p> |
| 議事（1）【資料3】令和5年度歳入歳出決算について | |
| <p>（意見） 収入について、当初予算に、2,051千円の補正を行い、支出において1,615千円程度の不用額が生じているが、如何なのか。予算編成がおかしいのでは。 運賃収入、国庫補助金、市補助金等の収入と運行委託料、経費等の支出を含めた全体の決算額を示してほしい。</p> | <p>（回答） 補正予算を組んだ2,051千円は、バス停ベンチ設置に関する費用であり、ベンチ購入による備品購入費1,562,000円と当該事業に対する国庫補助金受入れ分の一般会計繰出金473,000円の合計2,035千円を支出し、入札執行残等による15,450円が不用額となっています。不用額の主なものは、フィーダー補助金に関する費用です。当初予算においてフィーダー補助金を令和4年度実績と同程度の7,856千円と見込んで、令和5年度歳入予算及び歳出の繰出金に計上していたものの、実際の交付決定額は6,256千円だったため、予算との差1,600,000円が生じました。また、交付決定はR6.3.5であったため、交通会議を開催する暇がなく、歳入及び歳出予算の補正を行っていないため収入不足及び不用額が生じています。</p> |

令和5年度の嘉麻市バスの運行は次のとおりです。（市の予算）

| | 項目 | 金額（円） | 合計（円） |
|----|------------|------------|-------------|
| 収入 | 国県補助金 | 6,256,000 | 26,863,450 |
| | 運賃収入 | 20,607,450 | |
| 支出 | 運行委託料 | 98,789,949 | 110,229,949 |
| | デマンド運行システム | 11,440,000 | |

【収支差引】 収入合計－支出合計＝△83,366,499円
 運賃収入－運行委託料＝△78,182,499円

【収支率】 収入合計/支出合計＝24.37％
 運賃収入/運行委託料＝20.86％

議事（2）【資料4】令和6年度嘉麻市地域公共交通会議予算案について

（意見）
 車両購入費国庫補助金が前年度に比べて倍額（750万円増）になっているが、何台購入するのか。又前年度と同じ台数の購入のように感じるが、その内容はどうか。

（回答）
 令和6年度は2台購入予定です。
 令和5年度に購入した車両2台に対する補助金が令和5年度750万円と令和6年度に750万円交付されます。また、令和6年度に購入する車両2台分に対する補助金は令和6年度に750万円と令和7年度に750万円交付される見込みです。

議事（3）【資料5】令和7年度地域公共交通計画認定申請書について

（意見）
 申請内容が、ほぼ前年度と同様のようなのだが、もう少し工夫が必要ではないのか。

（回答）
 本申請は、嘉麻市地域公共交通計画に連動して申請を行うものです。路線の大幅な見直しもなく、交通計画も改定の時期でない場合、ほぼ前年度と同様の内容になります。

4 近隣自治体のコミュニティバス運賃改定状況について

※交通会議委員からの要望で、近隣自治体及び類似団体の運賃改定状況について調査を行いました。

| 自治体名 | 人口 | 面積(km ²) | 路線名等 | 運行形態 | 運賃 | 運賃開始日 | 備考 |
|------|---------|----------------------|-----------------------------|-----------|--------------------|----------|---|
| 嘉麻市 | 35,473 | 135.11 | 嘉麻市バス | 定時定路線 | 市内:200円 市外:400円 | R2.4.1 | 従前は市内100円市外300円 |
| | | | 嘉麻市バス | デマンド型 | 300円 | R2.4.1 | 運行開始当初から変更なし |
| 飯塚市 | 126,364 | 213.96 | 予約乗合タクシー | デマンド型 | 300円 | H24.4 | 運行開始当初から変更なし |
| | | | エリアワゴン | 定時定路線 | 100円 | R4.4.1 | 運行開始当初から変更なし |
| | | | 路線ワゴン | 定時定路線 | 100円 | R4.4.1 | 従前は200円 |
| | | | コミュニティバス筑穂・高田線 | 定時定路線 | 200円 | H24.4 | 従前は100円 |
| | | | コミュニティバス宮若・飯塚線 ※宮若市と共同運行 | 定時定路線 | 距離制運賃 | R1.10 | 運行開始当初からバス停間の運賃改定なし (ルート変更に伴う運賃変更はR2.10) |
| 田川市 | 46,203 | 54.55 | 田川市コミュニティバス | 定時定路線 | 200円 | H22.10 | 運行開始当初から変更なし |
| 直方市 | 56,212 | 61.76 | 直方市コミュニティバス | 定時定路線 | 200円 | R1.10.1 | 従前は路線によって異なっていた |
| 宮若市 | 26,298 | 139.99 | 宮若市コミュニティバス | 定時定路線 | 距離制運賃 | H29 | 運行開始当初からバス停間の運賃改定なし |
| | | | ふれタク | デマンド型 | 300円 | R3.1.25 | 運行開始当初から変更なし |
| 鞍手町 | 15,080 | 35.60 | すまいるバス みやわか線 | 定時定路線 | 200円 | H24.10.1 | 従前は距離別運賃 |
| | | | もやいたクシー | 予約制定時不定路線 | 200円 | H24.10.1 | 従前は距離別運賃 |
| 中間市 | 40,362 | 15.96 | フレンドリー号 | 定時定路線 | 200円 | H27.10.1 | 運行開始当初から変更なし |
| | | | なかよし号 | 予約制定時不定路線 | 200円 | H28.10.1 | 運行開始当初から変更なし |
| みやま市 | 35,861 | 105.21 | くすっぴー号 | 定時定路線 | 100円 | H30.3 | 運行開始当初から変更なし |